

着付け職種技能検定 実技試験案内



■着付け職種技能検定とは

技能検定は、労働者の有する技能を一定の基準によって検定しこれを公証する国家検定制度で、働く人々の技能と地位の向上を図ることを目的に、職業能力開発促進法に基づいて実施されるものです。

着付け職種技能検定試験は、職業能力開発促進法第47条第1項の規定に基づき、厚生労働大臣より平成22年2月1日付けで「着付け」技能検定に関する指定試験機関の指定を受けて、一般社団法人全日本着付け技能センター（以下、「技能センター」という）が実施しています。

この試験は、着付け（他人に着物を着付ける業務に限り、基本的、一般的な技能のみを対象とし、芸術的な要素や各流派の伝統・文化等の高度なものを含みません）に関する知識と技能を問うもので、試験基準に基づき学科試験と実技試験が行われ、実技試験合格者には等級に応じて《1級着付け技能士》又は《2級着付け技能士》の称号が付与されます。

令和3年度着付け職種技能検定 実技試験

等級	1級	2級
受検申請期間	令和3年7月7日(水)～令和3年7月30日(金) ※ 郵送の場合、締切日の消印有効です。 ※ 受検申請期間外の受検申請書は受理できませんのでご注意ください。	
申請書受付窓口	「技能センター事務局」及び、別紙【窓口一覧】をご参照ください。	
試験日程	令和3年9月13日(月)～令和3年12月21日(火)	
受検地区	別紙【実技試験会場番号一覧】をご参照ください。	
受検料	18,500円	16,700円
試験科目	別紙【実技試験問題1級、2級】をご覧ください。	
合格基準	70点以上(100点満点)	60点以上(100点満点)
合格発表	令和4年1月31日(月)	

※学科試験免除資格※

- ◆平成30年度から令和3年度の同級又は上位級の学科試験合格者
- ◆職業訓練指導員免許等による学科試験免除者

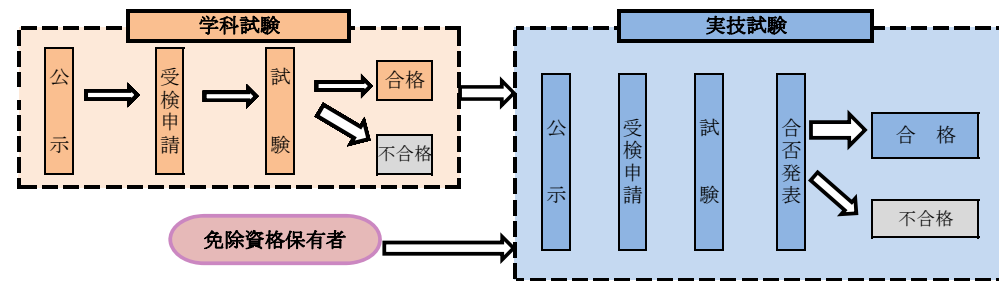
①技能検定関係	免除対象者 (※学科試験合格者)	試験免除の範囲			
		学科試験		実技試験	
		1級	2級	1級	2級
	1級の着付け技能検定において学科試験に合格した者	免除	免除	—	—
	2級の着付け技能検定において学科試験に合格した者	—	免除	—	—

- ※ 学科試験に合格した日の翌日から、2年後の年度の末日までに行われる実技試験まで有効。
- ※ 令和2年度の試験が中止された為、平成30年度の学科試験合格者は令和3年度まで、令和元年度の学科試験合格者は令和4年度までの学科試験が免除されます。

②職業能力開発行政関係	免除対象者 (※1職業訓練修了者等)	試験免除の範囲			
		学科試験		実技試験	
		1級	2級	1級	2級
	職業訓練指導員免許を取得した者	免除	免除	—	—
	普通課程の普通職業訓練における技能照査に合格後2年(訓練時間が2800時間以上なら1年)の実務経験のある者 ※2	—	免除	—	—

- ※1 着付け職種に関する学科又は訓練科(美容科、着付け科、和裁科、被服科等)に限る。
- ※2 実務経験とは、他装又は着付け指導の業務に携わった経験をいう。

《受検申請から合格までの流れ》



- 受検申請書は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、配達記録の残る方法（簡易書留、宅配便等）で提出してください。

※ 申請書等は窓口請求または、ホームページからダウンロードできます。

- 【確認】 別表「技能検定の受検資格」をご参照のうえ、内容を確認してください。
※ 受検申請ならびに受検に際しては、この試験案内に記載された事項を遵守し、同意した上で受検申請書を提出してください。
- 【振込】 各銀行窓口やATM、ネットバンキング等にて受検料をお振込ください。
・振込手数料は振込人負担です。
・振込人名は、受検申請者ご本人のお名前のみ記載してください。
・振込の控え又は写しを必ず受検申請書内の所定欄に貼付してください。
・申請期限後は、収めた受検手数料の返還を致しません。
また、次回以降への充当も認められませんのでご了承ください。
- 【写真】 本人証明写真を一部ご用意ください。 ※スナップ写真不可
※ 出願前3カ月以内に撮影した、無帽子半身正面のものに限ります。
- 【申請書】 受検申請書を記入し、受検料振込の控え又は写しと写真を貼り付けてください。
・記入方法につきましては、《受検申請書見本》をご参照の上、ご記入ください。
・それぞれの添付書類等については《受検資格番号一覧》をご参照の上、写しをご用意ください。
・各コード番号につきましては、別紙各番号一覧をご参照の上、ご記入ください。
・合格通知番号記入欄には、最新の合格番号を記入してください。
・書類不備等で技能センターからご連絡する場合がありますので、必ず日中に連絡がつく電話番号
- 【提出物確認】 提出書類をご確認ください。
①申請書
・必要事項の記入、振込み控え又は写しの添付、写真添付をもう一度ご確認ください。
・日中の連絡先は連絡がつく番号になっているかご確認ください。
②本人確認書類（令和3年度学科試験合格者は不要）
・試験申請には本人確認書類として、運転免許証、個人番号カード（個人番号が記載されている箇所は黒塗りしてください）、その他日本の官公庁が発行した身分証明書（氏名及び生年月日が確認できるもの）、健康保険被保険者証などの写しを添付して下さい。
③添付書類
・職業訓練指導員免許証、技能照査合格証を添付される方で、添付した証書と名前が違う場合は戸籍謄本か抄本の写し（コピーでも可）、運転免許証や通帳など旧姓と変更後の氏名の両方の氏名が記載されているもののコピーを添付してください。
- 【申請書提出】 申請書は「技能センター窓口」又は「各窓口」宛に、配達記録が残る方法で（簡易書留、宅配便等）送付してください。
- 【受検票】 実技試験受検票は8月末～9月中旬にかけて試験日の早い会場から順次発送します。
・受検票を受け取り次第、名前、受検番号、試験会場等を各自お確かめください。
・上記期日を過ぎても受検票が届かない場合は、技能センターまでお問い合わせください。

- 合格発表(合否通知) 合否通知は、合格発表日に一斉発送いたします。また、技能センターのホームページに合格者の受検番号を掲載致します。受検番号での発表となりますので、受検票を紛失しないようご注意ください。